キャラクター名
デューク・アークライト

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ブラックドッグ	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	大企業社長
オプショナル		年齢	34	性別	男
覚醒	感染	衝動	飢餓	初期侵食率	40 %
出自	権力者の血統	経験	実験体	邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	0	0			4
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	0	1	0			1

HP	65
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	4r	3	9		G値-5
■■■■■■■■■■■		0				以下コンボ
雷盾(トナンス)	白兵	4r	3D+3			[2+3] カバーリングを行う。ガード値+3D
└100↑	白兵	4r	4D+3			[2+3] カバーリングを行う。ガード値+4D

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
アーマースキン		4	-	-	シーン１回。ダメージを1D点軽減する。

合計装甲：	4	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：機械化兵(フルボーグ)	P	N		
N市支部	P 庇護	N 憤懣		
ヨハン・C・コードウェル	P 誠意	N 脅威		
シナリオ:『世界の捕食者-ワールドイーター-』	P 友情	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ペインエディター	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 最大HP+[Lv×5]する。								
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果： ダメージロール直前にカバーリングを行う								
磁力結界	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果： ガード値を+[Lv]Dする								
電磁障壁	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果： シーン1回。ガード値を+4Dする。								
メタルフュージョン	3	4	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： シーン1回。HPを[(Lv)D10+感覚]点回復								
電磁反応装甲	1	10	オート	至近	自身	自動	120↑	
効果： シナリオLv回。ダメージ-２０点								
ハードワイヤード	2	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： ブラックドッグ専用アイテムを常備化する								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

Duke Arkwright/降雷の御曹司
イメージBGM:リローデッド feat EGOIST

【支部】
N市に設立されたアークライトグループの支社である『ユーノー』。その上層の数階がUGN支部となっている。
前任者である倖月＝R＝ティナから託された仕事や物品などはきちんと整然されており、高級感がありながらも落ち着いた雰囲気を醸し出している。
ビル内部にはコンビニやカフェ、レストランなどが設備されており、飲食も可能。
UGNエージェントやチルドレンに関しては「特別社員」として社内には話を通してある。

【キャラ詳細】
主に欧州を起点とした大企業「アークライトグループ」の御曹司であり現社長。
数年前にジャームによる大事故に巻き込まれてオーヴァードとして覚醒。事故によって肉体の大部分を欠損させてしまい、それ以来自分の肉体のほとんどを機械に置換している。
その為外見上は普通の人間と差し障りないが、機械であるために一切の年を取っておらず、一部の界隈では「不老不死なのでは」という噂がささやかれている。
現在ではN市に籍をおいており、オーヴァードとして、そしてN市支部長として日夜職務に追われている。
その戦闘スタイルは主に部下を守ることに長けている。幼いころから「人の上に立つものとしての技術」を叩き込まれてきた彼にとって、それは親切心や友愛などからではなく、単純に「優秀な人材がいなくなるのは困る」から。そのため時には非情な判断を下すこともあり、一見すれば冷徹な人間に見られるかもしれない。
いつもは物腰柔らかな雰囲気を崩さないが、時折蛇のように鋭い表情を見せる。

【コードネームなど】
雷を己に降ろし、避雷針のように周囲の被害を抑えることから降雷卿。